



<プレスリリース>

2015 年 5 月 12 日

報道関係者各位

CYBERDYNE 株式会社
代表取締役社長 山海嘉之

福島県に、次世代型多目的ロボット化生産拠点の建設着工 ～福島県知事・郡山市長を招いて、安全祈願祭・起工式を実施～

福島県が実施する「福島医療・福祉機器開発・事業化事業費補助金」を活用し、郡山市に次世代型多目的ロボット化生産拠点を設置することとしております。生産拠点の立地と整備を円滑に進めるため、昨年 11 月に郡山市と基本協定書を調印し、準備を進めてまいりましたが、この度、当該施設を建設の準備が整い、5 月 12 日に福島県知事や郡山市長をお招きして安全祈願祭および起工式を実施しました。

〈施設概要〉

名 称：次世代型多目的ロボット化生産拠点（仮称）

建設場所：郡山市横塚二丁目 2 4 2-1

延床面積：3,283.52㎡

操業予定：2016 年 3 月末

生産する製品群：医療機器やロボットの国際安全規格を満たす HAL の各種タイプ、その他のロボット、生理・健康管理デバイスなどの製品群を段階的に生産する

（参考）福島県における医療機器生産

福島県は国内屈指の医療機器生産県です。大手医療機器製造企業の生産拠点が数多く立地すると同時に、その生産を支える中小企業が集積しており、国内における一大クラスターを形成しています。このため、当社の最先端の医療機器の生産に必要な部材供給、人材供給が期待でき、当社の成長を支える生産拠点として非常に優れた立地と言えます。

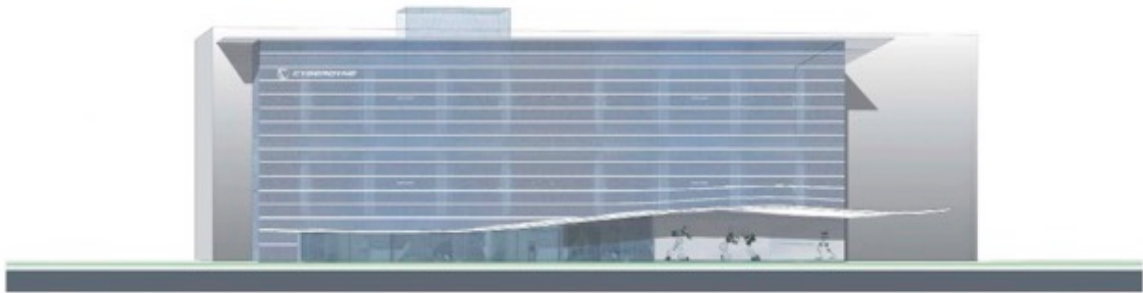
オリンパスメディカルシステムズ（株）の生産拠点があり、世界中の消化器内視鏡の約 70% が福島県で生産されているほか、ジョンソン・エンド・ジョンソン（株）、日本ベクトン・ディッキンソン（株）等の約 60 の医療機器製造業者が操業しています。

- ・医療機器生産金額 1,245 億円 全国第 3 位
- ・医療機器受託生産金額 352 億円 全国第 1 位
- ・医療用機械器具の部品等生産金額 133 億円 全国第 1 位



HAL[®]作業支援用(腰タイプ)を着用した鍬入れの儀 (写真)

写真左から、山海嘉之(CYBERDYNE 社長)、内堀雅雄(福島県知事)、品川萬里(郡山市長)



次世代型多目的ロボット化生産拠点の外観（イメージ）



安全祈願祭で装着した HAL®作業支援用（腰タイプ）

会社概要:

社 名 CYBERDYNE 株式会社(サイバーダイン)
住 所 茨城県つくば市学園南 2 丁目 2 番地 1
資本金等 165 億 11 百万円
設 立 2004 年 6 月 24 日
事業内容 ロボットスーツの開発・製造・販売
証券コード 7779

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社
<http://www.cyberdyne.jp>
TEL (029) 869-9981(広報・IR)
田中 恵美子 media@cyberdyne.jp
宇賀 伸二 uga_shinji@cyberdyne.jp